

01 “はたらく従業員のために”快適な空調設備を

導 入 事 例

個別空調(ヒートポンプ空調)

産業

■ リンタツ株式会社 様 半田ステンレス加工センター第二工場

愛知県 2019年



CLIENT

国内トップクラスの実績を誇るステンレス専門商社

錆びにくく、強度や耐久性、加工性にも優れ、様々な分野で広く使用されているステンレス。リサイクルが可能な環境に優しい素材として、さらなる需要拡大が見込まれています。リンタツ株式会社様は、1926年に名古屋市で創業された、業界では国内トップクラスの売上実績を誇るステンレスに特化した専門商社です。自動車業界をはじめ、半導体やプラントなどの産業分野、厨房機器等を扱う食品業界、環境管理の厳しい原子力施設や水処理施設など、幅広い業界でリンタツ株式会社様のステンレスが活躍しています。単に素材として販売するだけでなく、社内の加工部門で、1mm以下の極薄ステンレスから、50mm以上の厚みがあるものまで、お客様のご要望に応じて加工できることが強みです。さらに、各工場で生産された製品は名古屋総合配送センターに集約され、翌日にはお客様の元へ配送できる体制が整えられ、素材の価値+αのサービスを提供されています。また、お客様はもちろん、社員の皆様やそのご家族との「絆」も大切にされている企業でもあります。



▲ 半田ステンレス加工センター

MISSION

工場内の空気の清浄化と従業員の熱中症を防ぐ

リンタツ株式会社様では、“はたらく従業員のために”をコンセプトに職場環境改善を推進する中で、製造現場への空調設備導入を検討されていました。特に半田ステンレス加工センター第二工場は、他工場に比べ、厚みのあるステンレスを取り扱っていることから、加工機が高熱を発生し、夏には40℃を超えることもある建屋です。さらに、建屋内には溶接ヒューム（煙や粉塵）の発生エリアがあり、2021年の法令改正により、作業員の健康被害リスクを抑えるため、室内空気を循環させる「還気」ではなく、外気を取り込む空間全体の「換気」が必要とされていました。



▲ 水プラズマ切断機

ANSWER

外気処理能力の高い製品をご提案
熱中症ゼロ、休業・不休業災害ゼロを達成！製品品質の向上も！！

高温対策、外気導入による換気量の確保という課題がある工場内の空調を、パッケージエアコンで全てまかなうとなると、設置台数が多くなり、ランニング・メンテナンスコストが高くなってしまいます。そこで、温度調整、換気能力ともに、1台で十分な処理能力を持つ、当社のヒートポンプ空調機をご採用いただくことになりました。さらに、ガルバリウム鋼板やメインフレームにステンレスを使用している当社製品が耐久性に優れていることや、省エネに貢献できる高効率ブラッグファンを搭載している製品であることも採用の決め手の一つとなりました。導入後、ご担当者様にお話を伺ったところ、「夏場でも工場内の温度は30℃前後に抑えられるようになり、熱中症になる従業員もゼロです」とお話しいただきました。また、工場内でのアンケートでも、96%の方々が働きやすくなったと回答。2021年度には同工場初となる休業・不休業災害“ゼロ”を達成するなど、作業環境の改善は従業員の集中力アップにもつながっているそうです。さらに、時折発生していた、雨天時の製品結露問題に対しても、空調設備による対策が可能となったため、製品品質の安定化や機械トラブルの減少にも貢献しているとのこと。ランニングコストについても、「すべてパッケージエアコンで運用されている他工場に比べ、第二工場は電気代が-16%となり、省エネ効果が現れています」とのコメントも頂戴しました。

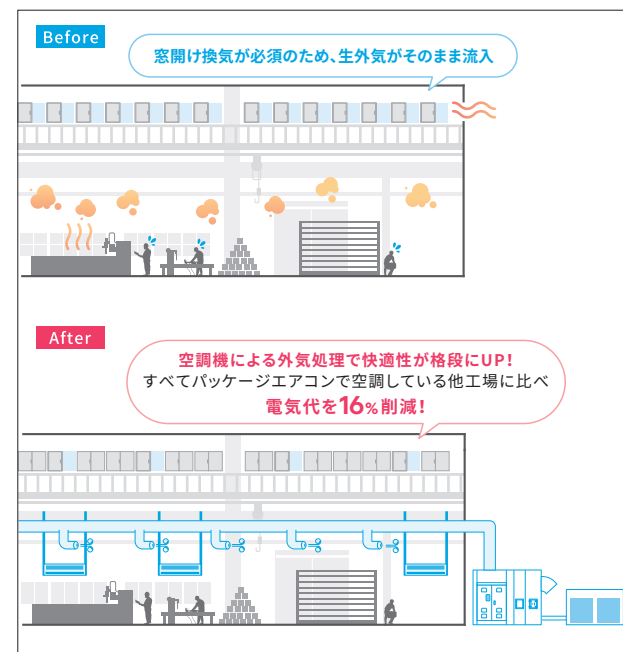
納入製品

ヒートポンプ空調機

お話をうかがった方



賀来常務取締役センター長



▲ 当社製品で空調している第二工場



▲ ヒートポンプ空調機